

一般質問(要旨)

質問者

9月11日(水)

川口 政弥 議員
いばらき自民党

山本 美和 議員
公明党

水柿 一俊 議員
いばらき自民党

9月12日(木)

豊田 茂 議員
いばらき自民党

大足 光司 議員
国民民主党

木本 信太郎 議員
いばらき自民党

9月13日(金)

秋元 勇人 議員
いばらき自民党

櫻井 信幸 議員
茨城無所属の会

石塚 隼人 議員
いばらき自民党

9月17日(火)

横田 透 議員
いばらき自民党

金子 敏明 議員
無所属

下路 健次郎 議員
いばらき自民党

こちらから録画映像でご覧いただけます。



https://ibaraki-pref.stream.jfit.co.jp/?tpl=gikai_result&gikai_id=169



川口 政弥 議員
いばらき自民党
取手市選出

若者の流出への対応

議員 地方部における若い世代の減少は危機的な状況である。本県の若者流出をどのように捉え、どのような施策で対応するのか。

産業戦略部長 本県が将来にわた

り活力を維持するには、若者の流出は重要な課題である。質の高い雇用創出のため、高付加価値な産業の誘致活動に取り組むとともに、企業の魅力発信のため、学生が企業経営者に随行する仕事体験、若者が魅力を感じる企業を紹介する業界研究会の開催などに取り組む。

茨城県の
カスタマーハラスメント※対応

議員 住民からのカスタハラに対する職員をサポートする体制や防止対策を速やかに行うべきと考えるが、県の現状と防止対策は。

総務部長 知事部局職員に、カスタハラに係るアンケートを行ったところ、回答者の約半数が何らかのカスタハラを受けていた。職員向けマニュアルを作成するとともに、弁護士も含めた相談体制の構築などの対策について検討を進める。

(ほかに、取手競輪場のイメージアップ、茨城県内のMaaSの取組なども質問)



新卒者向け就職面接会の様子



山本 美和 議員
公明党
つくば市選出

中学部活動の地域移行の課題の現状と見解

議員 さまざまな民間クラブが地域移行の受け皿として期待される中、経済的な自立を含めた事業環境に課題があると考える。地域間の格差などの課題解決に向けた取り組みは。

教育長 昨年度から県に総括コーディネーターを配置し、全市町村への指導・助言を実施している。人材バンクの活用による指導者の確保などにより、子どもたちが希望するスポーツ・文化芸術活動に参加できる環境を整備していく。

議員 介護職員の負担軽減の鍵を握るのは、介護テクノロジーの導入による現場の生産性向上であると考えている。介護テクノロジーの導入推進に向けて、今後どのように取り組んでいくのか。



水柿 一俊 議員
いばらき自民党
筑西市選出

介護テクノロジーの導入推進

福祉部長 職場環境の改善に積極的な事業所などを対象に、見守り機器やICT機器の導入を加速化するための補正予算案を計上した。こうした直接的な支援に加え、事業者に対する導入効果の横展開などにより、導入促進に努めていく。



介護記録の音声入力(イメージ)

質の高い教員の確保

議員 教員選考の第一次試験における「教職専門」の廃止方針を踏まえ、質の高い教員の確保に向けてどのように取り組んでいくのか。

教育長 「教職専門」の内容は、教員免許状の取得に当たり必ず履修するものであり、廃止が直ちに質の低下につながるものではないが、万全を期すため、採用前研修や初任者研修において、「教職専門」に関する研修を充実していく。(ほかに、メガファーム事業の検証と水田農業の方向性、放課後児童クラブの充実なども質問)

令和6年度9月補正予算案が可決

人口減少下において、事業者における多様な人材の活用や生産性向上を図るための取り組みを促進するとともに、県民が安心して暮らせる社会基盤の強化に向け、水田を活用した流域治水対策や老朽化した橋梁の修繕をはじめとした防災・減災対策などに必要な予算を計上した9月補正予算案(約77億6500万円)が可決されました。

- 9月補正予算案に計上された主な事業
 - 1 多様な人材の活用や生産性向上に向けた取組 (5億9500万円)
 - 外国人材活躍促進事業(インドからの人材の受け入れ促進に向けた現地調査など)
 - 外国人患者受入環境整備推進事業(外国人患者を対象とした遠隔による多言語通訳サービスの導入)
 - 新 介護施設・障害者施設等生産性向上推進事業(福祉施設の入所者を安全かつ効率的に見守る機器などの導入に対する補助)
 - 2 安心して暮らせる社会基盤の強化(71億3800万円)
 - 新 田んぼダム促進緊急対策事業(流域治水対策のために水田の貯水機能を向上させる設備整備に対する補助)
 - 国補公共事業(国の内示増に伴う橋梁の修繕および耐震補強や東関東自動車道水戸線の整備など)
 - 3 県政の諸課題への対応(3200万円) など

中学部活動の地域移行の重点地域における政策課題への対応に係る事業と期待される成果

議員 今年6月に、土浦市、高萩市、つくば市、守谷市、神栖市が国の重点地域に選定された。先導的な地域スポーツ環境の整備の取り組みにより期待される成果は。

教育長 5市のような取り組みは、新たなスポーツの発見や多様なスポーツに親しむ機会の創出、地域クラブ参加費などの保護者負担軽減による持続可能な地域クラブ運営につながるものと考えている。

(ほかに、女性起業家へのスタートアップ支援等、男女共同参画の推進なども質問)

部活動の地域移行 (スポーツ庁ホームページより)



豊田 茂 議員
いばらき自民党
高萩市・北茨城市選出

林業の成長産業化

議員 林業の成長産業化をどのように図っていくのか。特に、成長産業化に欠かすことのできない林道の整備をどう進めていくのか。

農林水産部長 林業経営体の経営基盤の強化や人材の確保・育成を進めるとともに、県産木材の需要拡大を一層推進し、林業の成長産業化の実現に向け取り組んでいく。併せて、伐採した木材の効率的な輸送を可能にする林道の開設や、既設林道の改良などが進むよう市町村に対して丁寧な助言していく。

令和5年台風第13号による被害を踏まえた二級水系の流域治水対策

議員 特に被害の大きかった二級水系の9河川において、流域治水対策にどう取り組んでいくのか。

土木部長 今年度は、「流す」対策として、9河川で堤防整備や河道掘削の実施に向けた測量・設計を進めていく。また、「貯める」対策として、里根川など3河川で調節池の整備に向けた候補地の選定を進めるほか、市町村などと連携して田んぼダムの整備を促進する。

(ほかに、漁業における担い手の確保・育成、県天心記念五浦美術館の企画展の充実なども質問)

大塚川(北茨城市磯原町大塚)の復旧状況